

社会科学習指導案

令和4年10月 2学年 指導者 茂木 一道

1 単元名 開国と幕府の終わり「江戸幕府の滅亡」

2 単元観※省略

3 生徒の実態及び指導方針（男子13名 女子12名 計25名）※省略

4 研究との関わり※省略

5 単元目標

- (1) 幕府の政治の展開について、社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを基に、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解する。（知識及び技能）
- (2) 交易の広がりとその影響、統一政権の諸政策の目的、産業の発達と文化の担い手の変化、社会の変化と幕府の政策の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、幕府の政治の展開について近世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現する。（思考力、判断力、表現力等）
- (3) 幕末の江戸幕府の政治の展開について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）

6 単元の評価規準

- (1) 知識・技能
欧米諸国のアジア進出に対する清の動きと、日本の開国と貿易の拡大による政治的・経済的・社会的な影響を理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べ、まとめている。
- (2) 思考・判断・表現
工業化の進展とそれに伴う政治や社会の変化に着目して、欧米諸国の東アジアへの進出が日本の政治や社会に与えた影響を考察し、事象を相互に関連づけるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。
- (3) 主体的に学習に取り組む態度
欧米諸国における「近代化」の進展と東アジア諸国の動きについて、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

7 指導と評価の計画 (全5時間)

過程	時間	知	思	態	◇評価項目<方法(観点)> 〔記〕:記録に残す評価
つかむ	1	○		○	◇学習シートに「単元を貫く問いに対する現時点での考え」と、学習内容に対する予想と変容が入力されている。複数の資料から読み取った内容をまとめている。 <Gogle スプレットシート (態①)>〔記〕 <Gogle Jamboard (知①)>〔記〕
〔単元の学習課題(単元を貫く問い)〕 日本を支配していた江戸幕府は、なぜ滅亡したのだろうか。					
追究する	2	○			◇複数の資料から読み取った内容をまとめている。また、学習シートに本時の学習内容に対する予想と変容を入力している。 <Gogle Jamboard (知①)> <Gogle スプレットシート (知①)>〔記〕
	3	○			◇複数の資料から読み取った内容をまとめている。また、学習シートに本時の学習内容に対する予想と変容を入力している。 <Gogle Jamboard (知①)> <Gogle スプレットシート (知①)>〔記〕
4本時	4		○		◇複数の資料から読み取った内容をまとめている。また、学習シートに本時の学習内容に対する予想と変容が入力されている。 <Gogle スプレットシート (思①)>〔記〕
〔本時の学習課題〕 江戸幕府が倒れることになった原因はどこにあったのだろうか。					
まとめる	5			○	◇学習シートに「単元を貫く問いに対する答え」が入力されている。 <Gogle スプレットシート (態①)>〔記〕

8 本時の展開（4/5時間目）

(1) ねらい

幕末における時代の転換に関わる複数の社会的事象への幕府政治の結果とその関連について話し合う活動を通して、諸藩の動きに対して政治判断の誤りを重ねたことで幕府が倒れることになったことを理解できるようにする。

(2) 準備

教科書・ノート・タブレット・ワークシート

(3) 展開

時間	○学習活動 ・想定する児童（生徒）の意識 ☆ ICT活用	◎研究上の手立て ○指導上の留意点 ●努力を要する児童（生徒）への支援 ◇評価項目<方法（観点）>
導入 5分	1 本時のめあてをつかみ、予想する。 ○スタディサプリで予習した内容から、「幕府が倒れることになった原因となる出来事は何か」を予想し、自分の考えをスプレットシートに入力する。 ・大政奉還で政治の実権を手放さなければ、存続できたのではないか。 ○学習の予想を全体で共有するため、意見集約ソフトを活用する(☆)。	◎学習内容に対する自分の考えをもてるよう、「学習シート」を活用して、本時の学習課題への予想を立てる場面を設定する。 <Gogle スプレットシート（思①）〔記〕> ◎自分の考えを広げることができるよう、意見集約ソフトを活用して他の生徒の考えを共有できる場面を設定する。 ●予習した内容を振り返ることができるよう、スタディサプリテキストをクラスルームに添付する。
<p>[本時の学習課題] 江戸幕府が倒れることになった原因はどこにあったのだろうか。</p>		
展開 30分	2 必要な情報を集め、読み取る。 ○ペアで、百姓一揆件数の変化や徳川慶喜が構想した政治の仕組み、鳥羽伏見の戦いの解説文などの資料から解決に必要な情報を集め、読み取る。 ○調べたことや考えたことを整理できるように、ジャムボードを活用した学習活動を設定する(☆)。 3 整理した情報を基に、考察する。 ○学級全体で、整理した情報を基に、江戸幕府が倒れることになった原因はどこにあったのか考察する。 ・どの出来事も政治の決断に誤りがあり、それらが関連していることから原因は複数あるのではないか。 ○生徒の意見や考えを集約し、即時の指導や支援につなげられるよう、スプレットシートを活用する(☆)。	○幕末における時代の転換に関わる社会的事象と幕府政治の結果について、多面的・多角的に考察できるよう、複数の資料を用意し、どのような事実が確認できるかを問いかけるとともに、それらを比較・関連付けて考えるように促す。 ●生徒の考えを把握し、社会的事象に対する考え方を伝えたり、一部の生徒のもっている考えを広めたりできるように、机間巡視を行い、必要な支援や助言をする。 ○本時に関わる社会的事象についての知識の再構成を図ることができるよう、ジャムボード上で考えた意見を学級全体で集約するとともに、生徒たちがポイントとして考えた社会的事象を構造化して板書する。 ○一つの原因でなく、複数の要因によって幕府が倒れることになったことに着目できるように、徳川家が存続するためにどうすればよかったか問いかける。 ◇◎ジャムボードの内容や授業で学んだ事実を踏まえ、江戸幕府が政治判断の誤りを重ね倒れたことについて、学習シートに入力している。 <Gogle スプレットシート（思①）〔記〕>
まとめ 15分	4 本時の学習を振り返り、まとめる。 ○一人一人が本時の学習内容を振り返ったまとめをするとともに、学級全体で共有し、学習のまとめをする。 ・長州出兵や大政奉還などに対し、政治決断の誤りを重ねたことが、江戸幕府が倒れることになった原因だった。	◎自分の考えを深めることができるよう、LearnWiz Oneを活用しまとめを共有する。 ●板書された社会的事象の中で大切になる言葉を伝えたり、意見集約ソフト上に集約された他の生徒のまとめを紹介したりできるように、机間巡視を行い、必要な支援や助言をする。

(4) 板書計画

めあて	諸藩の動きに対して 1866 第二次長州出兵 1867 大政奉還 (王政復古の大号令) 1868 戊辰戦争			まとめ
江戸幕府が倒れることになった原因はどこにあったのだろうか。	判断・考え 長州藩の変化 幕府が攻撃	幕府だけの政治難しい 新しい政権の中で勢力	慶喜勢力 政治の中心から追放	1868 戊辰戦争 ・慶喜逃げる。 西日本大名官軍に味方 ・慶喜不在 勝海舟、会談・開城 ↓ 幕臣、五稜郭の戦い
原因 政治判断の誤りを重ねた				
結果	幕府が敗れ 威信が低下	政権の返上 官職・領地失う 政治から追放	天皇中心 新政府成立	新政府軍勝利 国内の統一
影響	民衆、世直しを期待 イギリス外交官 幕府処理能力なし			

本報告書に掲載されている商品又はサービスなどの名称は、各社の商標又は登録商標です。

各社の商標又は登録商標

Google、Google スプレッドシート、Google Jamboard、Google Workspaceは、Google LLCの商標又は登録商標です。

LearnWiz Oneは、株式会社LeanWizの商標又は登録商標です。スタディサプリは、株式会社リクルートの商標又は登録商標です。

なお、本文中には ™ マーク、® マークは明記していません。